

文学館だより

2019年 4月 1日
若山牧水記念文学館
TEL 0982-68-9511
文 貴 日 高

うすべにに景はいちはやく萌えいでて咲かむとすなり山桜花

静岡県湯ヶ島温泉を訪れて詠んだ歌。「山ざくら」23首の冒頭歌。『山桜の歌』収録。大正11年作

牧水没後90年記念事業を滞りなく終え、新しい年度を迎えました。本年度も新たな企画を用意し、お客様に喜んでいただける文学館運営に努めてまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

この度、文学館（兼顕彰会）事務局職員に異動がありましたので、お知らせいたします。

退任	事務局長	黒木 孝利	(平成27年度～30年度)
新任	事務局長	三浦 元生	

3月31日をもって事務局長を退任することとなりました。在任中は牧水顕彰事業をはじめとして文学館業務に大変お世話になりました。今後とも引き続き皆さま方のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げまして退任にあたってのお礼といたします。

前事務局長 黒木 孝利

この度、若山牧水顕彰会の事務局長に就任いたしました。本顕彰会々員の皆さん、地元の皆さん、そして全国から本顕彰会を応援していただいている皆さんのさらなるご指導、ご協力をお願いいたします。すべてにおいて知識不足で不安もありますが、生まれ育った地で、先人たちの心情に触れながら楽しく働くことができると思っています。何とぞよろしくお願いいたします。

事務局長 三浦 元生

牧水創刊『創作』109年をもって惜しまれながら終刊



平成31年3月をもって『創作』終刊が告げられました。『創作』は牧水先生が創刊した短歌雑誌で、明治43年3月に第1号が誕生しました。途中、休刊を余儀なくされた時期が幾度かあったようですが、その度に復刊し、109年という長きにわたり刊行を続けてこられました。

牧水先生亡き後は喜志子夫人、長男旅人氏へと引き継がれ、その後も代々引き継がれ、今日では牧水先生のお孫さん（旅人氏の長男）聚一氏が継いでいらっしゃいます。

総数106巻、1000冊を優に超える『創作』は、若山家、創作社友の方々の財です。若山聚一様をはじめ、これまで運営に携わってこられた皆さま

方に敬意を表します。

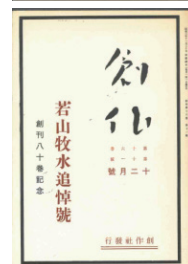
牧水先生の命日9月17日には『創作終刊記念号』が発行されるお聞きしています。この機会に文学館収蔵の『創刊号』から『終刊記念号』に至るすべてを再度整理し、牧水先生の史実をひもとく貴重な資料として大切に保管していきます。

『創作』を、当文学館へ譲ってもいいという方が
いらっしゃいましたらご連絡をお待ちしております

電話 0982-68-9511
ファクス 0982-68-9512



創刊
M号
43
3



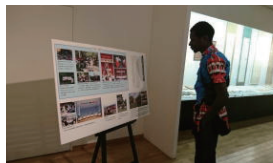
若山牧水追悼
S
3
12号

3月9日

日向市は、2020 年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けて、西アフリカ・トーゴ共和国のホストタウンに登録されています。

「トーゴ」「東郷」という響きが似ていることから、平成 29 年よりトーゴ共和国大使館と日向市は交流が始まり、当文学館にもお越しいただいた経緯があります。

先月6日(水)～10日(日)、トーゴ共和国大使館職員と陸上選手のみ
なさんが日向市を来訪され、9日(土)には宮崎大学金岡ゼミのみなさん
とともに当文学館を来館されました。宮崎大学金岡先生は日本トーゴ友好
協会会長を務めていらっしゃいます。



(健海が使っていた往診箱を指し)これは何…？
掛軸にはどのようなことが書いてあるの…？
旅を続けた牧水の収入源は…？
などなど質問が続出。展示品ひとつひとつも
食い入るようにご覧になられ、私の方が感動、
感激したほどでした。

前日に坪谷小学校を訪れていたこともあり、児童の短歌朗詠 DVD を熱心にご覧になりました。朗詠の節を口ずさむ方もおられ、言葉は通じずとも一気に距離が縮まった瞬間でした。銅像の前で記念写真を撮られ、坪谷をあとにされました。

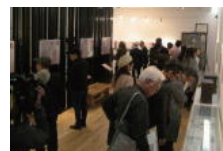
第2のふるさと 宮崎を忘れない

(株) 南都 職員一同さま来館

3月12日~23日

沖縄県那覇市にある株式会社「南都」の社員約 160 名が 4 班に分かれ、研修旅行のひとつとして当文学館を見学されました。今では 5 つの観光施設を運営するまでに発展した「南都」の創業者であり現会長の大城宗憲（そうけん）氏（82）と宮崎との縁は、昭和 19 年にさかのぼります。小学 2 年生の時、旧南郷村神門（現美郷町南郷神門）に疎開。沖縄でたくさんの命が失われた中、無事に帰れたことに身をもって感謝されています。その後、昭和 46 年に「南都」を創業。2 年後、社員研修を依頼したのが宮崎交通とあって、大城会長にとって宮崎は忘れられない第 2 のふるさととなっているのです。

- | | | |
|------|--|---|
| 1 日目 | 宮崎交通本社を表敬訪問
社員研修当時、宮崎交通観光副部長だった渡邊綱纜 <small>つなとも</small> さんの講演 | |
| 2 日目 | 若山牧水生家横夫婦歌碑に献酒
「ふるさと」合唱
若山牧水記念文学館見学
百済の館見学
高千穂峡観光 | 
 |
| 3 日目 | 福岡観光 | 
 |



琉球放送取材の中、歓迎式のようなす

館内見学のようす

「何か若山牧水、好きになりそう。」「若山牧水のこと、帰って子どもに伝えます。」
 帰りしなに、社員さんからこんなに嬉しい言葉をいただきました。

大城会長をはじめ南都社員のみなさま、2週にわたりご計画いただいた近畿日本ツーリスト沖縄のみなさま、ご来館ありがとうございました。

『 命の碎片 改訂新版 』 再編完成



お待たせいたしました！
牧水かるた 100 首の意味と鑑賞に加え、読みを添えた『命の
の 破片 改訂新版』ができあがりしました。小中学生にもわかり
やすく再編しました。日向市内全小中学校へ春田文庫と
して寄贈いたします。文学館にて販売開始です。

著 者 伊藤一彦
 発行 日向市東郷町若山牧水顕彰会
 価 格 926 円 (本体 858 円 + 税)

しらとり かな
白鳥は哀しからずや空
海のをにも染まずた
しらとりは かなしからずや そのあお うみのあ
〔歌の意味〕 白い鳥はかなしくないであ
らないて一面の青色のなかをひとり
〔歌の舞色〕 まわりはすべて青色なの